

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 12 月 16 日(2024.12.16)

【公開番号】特開 2023-70719(P2023-70719A)
【公開日】令和 5 年 5 月 22 日(2023.5.22)
【年通号数】公開公報(特許)2023-093
【出願番号】特願 2021-182984(P2021-182984)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】
【提出日】令和 6 年 12 月 6 日(2024.12.6)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、
可変表示に対応する特定表示を表示可能な特定表示手段と、
可変表示が実行されるよりも前に、該可変表示が前記有利状態に制御されることを判定可能な判定手段と、
前記判定手段の判定にもとづいて、判定の対象となった可変表示よりも前に前記特定表示の表示態様を変化させる変化演出を実行可能な変化演出実行手段と、を備え、
前記特定表示手段は、前記変化演出が実行されない所定パターンよりも、前記変化演出が実行される特定パターンの方が、該変化演出の対象となった特定表示に対応した可変表示において、該特定表示を長い期間において表示可能であり、
前記特定表示が短い期間において表示された場合よりも、前記特定表示が長い期間において表示された場合の方が、前記有利状態に制御される期待度が高く、
前記判定の対象となった可変表示よりも前に前記変化演出が実行されずに前段階演出が実行された場合に、前記判定の対象となった可変表示よりも前に前記変化演出が実行されて前記前段階演出が実行されない場合よりも、前記判定の対象となった可変表示において前記特定表示を長い期間において表示可能であり、
第 1 演出において第 1 キャラクタが表示されているときに第 1 対応演出を実行可能であり、第 2 演出において第 2 キャラクタが表示されているときに第 2 対応演出を実行可能であり、
前記第 1 演出から前記第 2 演出に切り替えられる前に、前記第 1 演出において前記第 1 キャラクタが表示されているときに前記第 2 対応演出の実行を開始可能である、

30

40

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 2
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 2】

パチンコ遊技機等の遊技機として、先読み予告として保留等変化演出を実行可能であり

50

、変化した保留表示が、アクティブ表示となったときにその変化が引き継がれる演出を登録する遊技機が提案されている（例えば特許文献１）。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００３

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００３】

【特許文献１】特開２０１７－８６７８５号公報

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

（１）可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、可変表示に対応する特定表示を表示可能な特定表示手段と、

可変表示が実行されるよりも前に、該可変表示が前記有利状態に制御されることを判定可能な判定手段と、

前記判定手段の判定にもとづいて、判定の対象となった可変表示よりも前に前記特定表示の表示態様を変化させる変化演出を実行可能な変化演出実行手段と、を備え、

前記特定表示手段は、前記変化演出が実行されない所定パターンよりも、前記変化演出が実行される特定パターンの方が、該変化演出の対象となった特定表示に対応した可変表示において、該特定表示を長い期間において表示可能であり、

前記特定表示が短い期間において表示された場合よりも、前記特定表示が長い期間において表示された場合の方が、前記有利状態に制御される期待度が高く、

前記判定の対象となった可変表示よりも前に前記変化演出が実行されずに前段階演出が実行された場合に、前記判定の対象となった可変表示よりも前に前記変化演出が実行されて前記前段階演出が実行されない場合よりも、前記判定の対象となった可変表示において前記特定表示を長い期間において表示可能であり、

第１演出において第１キャラクタが表示されているときに第１対応演出を実行可能であり、第２演出において第２キャラクタが表示されているときに第２対応演出を実行可能であり、

前記第１演出から前記第２演出に切り替えられる前に、前記第１演出において前記第１キャラクタが表示されているときに前記第２対応演出の実行を開始可能である、

ことを特徴とする遊技機。

他の発明に係る遊技機は、

識別情報の可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

前記有利状態に制御されることを示唆する特別演出を実行可能な特別演出実行手段と、を備え、

前記特別演出は、

特定期間を含み、

前記特定期間の開始から終了まで識別情報の表示を第１透過率で表示可能な第１特別演出と、

前記特定期間の開始に対応して識別情報を前記第１透過率よりも透過率が低い第２透過率で表示可能であり、前記特定期間の終了に対応して識別情報を前記第２透過率よりも透過率が高い第３透過率で表示可能な第２特別演出と、を含み、

前記第１特別演出が実行された場合よりも、前記第２特別演出が実行された場合の方が、前記有利状態に制御される期待度が高い、

10

20

30

40

50

ことを特徴とする。

このような構成によれば、識別情報の透過するパターンの異なる第 1 特定演出と第 2 特定演出を設けることにより、透過パターンに遊技者を注目させることができ、遊技興趣を向上させることができる。

10

20

30

40

50